

八代市立有佐小学校 伸びゆく力



R7.6.13 校長

↑ 有佐小HPはこちらから！

<https://es.higo.ed.jp/arisaes/>

「いのちのたいせつさ」を
かんがえる しゅうかい

2025年6月4日

2024ねんど
「いのち」のさくぶんコンクール

ゆうしゅうしょう さくひん
(しょうがく 2ねんせい)

もらう いのち に ありがとう

だい す にく
ぼくが 大好きな とり肉は、

にく いのち
「とり」の肉で 「とりの命」だった

にんげん どうぶつ むし いのち たいせつ
「人間も 動物も 虫も 命は 大切」

た う いのち
食べられるために 生まれてくる命がある

いのち
ぼくも 命を もらっている



↑ 1,2年生も真剣に聴いていました

こうちょう せんせいの たいけん

- 1 おにくやさんの まえに とまっている トラックの
にだいに「ブタの あたま」が ずらーつと！
- 2 うしを そだてている おうちの おんなのこ を
たんぱんに したこと

おねがい

- 1 いのち を かんじて ほしい
- 2 「いのちは たいせつ なんだ」と
していること を おもいだして ほしい
- 3 「いのちは たいせつ なんだ」と
していること を
こうどうに うつつて ほしい



↑ 食育月間の取組の一環で、給食の先生方が各クラスを訪問されました

「命の大切さ」を考える集会 6.2

6月は、「心のきずなを深める月間」です。その取組の一環として、“「命の大切さ」を考える集会”で校長から話をしました。同じ小学生が書いた作文（「いのち」の作文コンクール入賞作品）を読んで、似たような校長の体験に基づいた話、児童へのお願いをしました。一生懸命話を聴いている子供たちに、「命は大切だ」と知っていることを行動で示してほしいと伝えました。1年生と6年生では出来ることが違うかもしれないけれど、1年生だから6年生だからではなく、“自分が”出来ることを行動にうつしてほしいと話しました。作文を書いた児童は、「ぼくにできることは、残さずに食べること」と言っています。今月は『食育月間』でもあります。食事を作ってくださる方への感謝はもちろんですが、いただく命にも感謝の気持ちを込めた「いただきます」「ごちそうさま」が教室に響くことを願っています。

③道徳教育
仲間づくり

④人権平等教育
仲間づくり

②健康教育
体づくり

学校運営協議会 6.9

第1回学校運営協議会があり、委員の皆様へ辞令が交付されました。また、学校運営基本方針を校長からご説明し、承認していただきました。そこでいただいたご意見等も加味しながら、学校教育目標の具現化に努めていきます。地域と共にある学校づくりに各方面からのご協力を宜しく願います。

↑ 社会に開かれた
教育課程
地域とともに

【協議会委員】

地域コーディネーター	2名
学識経験者	2名
地域住民	区長会代表 1名
	民生児童委員代表 1名
	前PTA会長
保護者	現PTA会長
行政関係者	1名
学校担当	2名
	計 11名

今年の「ふるさと発見ウォーキング」は、防災編です。校区安全マップ作りとリンクさせて、10月に実施します。その準備として、6年生が7/14に地域の皆さんのお力を借りて通学路をメインとした安全点検等を行います。その事前打ち合わせが7/8の「授業参観と情報共有会」です。お待ちしております！【写真：事前の事前打合せ中】